

令和2年度 江別ブロックの研究

研究主題

『みんなで作る学校保健』 ～より効果的な発信を目指して～

主題設定の理由

私たちは、これまで様々な健康課題について研究を進めてきた。昨年度は、「香り（化学物質）」「色覚（健康診断）」「ハチ・虫刺され（アレルギー）」の3つのテーマについて、部会で作成した同一の保健だよりや保健指導資料を通して、教職員・保護者・子どもたちに情報を発信することで、子どもたちから興味や気づきの声を聞くことができた。また、先生方からも指導をしてもらえることで、伝えたい内容が子どもたちの心により届きやすくなるなど、手ごたえを感じられた。私たち自身も複数のテーマについて共有して学び合うことができた。

今年度からは昨年度までの研究を踏まえ、伝えたい知識や情報を、より効果的に発信するための方法についてさらに深めていきたいと考え、標記の研究主題を設定した。

研究の仮説

- ①日常の中にある子どもたちの健康課題について学びを深めながら、発信の仕方を工夫・実践することで、学校全体・家庭・地域で課題を共有しやすくなる。
- ②養護教諭が学び、大切にしてきた思い、知識や情報を様々な方法で発信することで、児童生徒が自分事として課題を捉えることができたり、家庭と協力しながら学校全体で子どもたちの健康・安全を守ることに繋げることができる。

研究の内容

1. 発信していきたい課題を明確にし、背景や問題点について意見を交流していく。
2. 伝えたい内容とよりよい発信の方法を検討し、実践・検証を行う。

研究の方法

- ・グループに分かれての検討。
- ・全体での交流。